

つながりを切らない  
孤立させない  
新しいつながり方を提案する

# つながる 通信

## 第1号

発行日 2020年4月26日(日)

発行元

「つながりを切らない」情報・交流ネットワーク  
〒981-0932

仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1F (CLC内)

FAX: 022-727-8737 E-Mail: t-net@clc-japan.com

ホームページ: 準備中

- ・民生委員、児童委員の皆さんに…
- ・サロンや地域のボランティアの皆さんに…
- ・配食のお手紙に添えて…

こんなふうに  
使ってね

この通信の印刷、配布はご自由にご利用ください。  
記事やイラストの一部を転載・転用する場合は、  
t-net@clc-japan.comまで  
ご連絡をお願いいたします。

「つながりを切らない」情報・交流ネットワークは、東日本大震災以降、大規模災害が起こるたびに、地域づくりに関わる方への情報提供・研修に関わってきたメンバーを中心に立ち上げました。感染防止のための対策を講じつつ、全国各地で創意工夫のなかから生まれた『新しいつながり方』を収集・提供し、WEBを活用した交流等に取り組みます。

新型コロナウイルスによる緊急事態宣言があるなかで、それに負けない住民の手によるさまざまな活動が動きだしています。新型コロナウイルスがいざれ終息したそのときにも、こうしたつながりが、各地の人々の生きる支えになると考えています。この「つながる通信」では、そうした活動を広く発信し、各地でお役立ていただく一助となることを願って発行します。

世話人 共同代表 池田昌弘

## つながり・安心 増すマスクプロジェクト イメージ



倉敷市社会福祉協議会 地域福祉課生活支援コーディネーターまで TEL 086-434-3301



### つながり 安心 増す マスク プロジェクト

あなたの「できる」を生きて、マスクと元気を届けませんか？

- 提供する** 金銭や素材を提供するという「貢献」
- 作る** 手芸上手がマスクをつくるという「貢献」
- 届ける** マスクを必要としている人へ届ける「貢献」
- 伝える** 「こんな活動やってよ」「やってみよう」「マスクが必要な人がいるよ」伝えることも「貢献」

このプロジェクトを成功させるには、みんなの協力が必要です！

倉敷市社会福祉協議会 生活支援コーディネーターまで 086-434-3301

「つながりを切らない」情報・交流ネットワークは、東日本大震災以降、大規模災害が起こるたびに、地域づくりに関わる方への情報提供・研修に関わってきたメンバーを中心に立ち上げました。感染防止のための対策を講じつつ、全国各地で創意工夫のなかから生まれた『新しいつながり方』を収集・提供し、WEBを活用した交流等に取り組みます。

### つながるポイント

- ・「やってみよう」思いを引き出し、活動者のつながりも続ける
- ・気になる人への安全確認のツールとしてマスクを活用

## 手づくりマスクで思いを伝える

倉敷市社会福祉協議会 (岡山県)

# 相互の近況報告をおたよりで配達

太子町高齢者介護家族のつどい（大阪府太子町）

介護家族が、介護の相談、情報交換を行い、つながり合う介護家族のつどい。太子町高齢者介護家族のつどいでは、新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、月1回の集まりが実施できなくなりました。毎回10人ほどが集まっていたのですが、つどいの中止をお知らせすると、「情報交換をしたい」「集まらないのが残念」という声がかれました。

つどいでは、1回でも参加をしたことがある28世帯には、開催案内のチラシのほかに、独自のおたよりを作成、届けています。従来は、つどい参加者に短冊にメッセージを書いてもらい、掲載していました。それができなくなったので、世話役の佐藤貞良さんから、この間参加された15人の方々に電話で近況報告のお願いをし、11人の方々からファックス等で返事があったのでそれを掲載し、28世帯に届けます。この取り組みは毎月続けるそうです。

おたよりを届けているお宅には、ご本人が亡くなり、介護が終了した人もいます。「本人が亡くなり1年、気持ちも落ち込んでいたけれど、こうしたつながりがうれしい」という電話もあるそうです。

2020年4月19日

太子町高齢者介護家族のつどい参加者

高齢者介護家族の皆さま

## 皆様の近況報告 4月

4月の“つどい”も新型コロナウイルスの感染予防のため休止になりました。このまま何もしないのは良くないし、できることをやろうということで、この間“つどい”に参加されている15人の方々に近況報告のお願いをし、11人の方からお返事がありましたので下記のとおり紹介させていただきます。

なお、5月の開催予定日は16日（土）になりますが、ウイルス感染の終息が見通せない状況では開催は難しいのではないかと思います。5月の“つどい”が休止の場合でも、「皆様の近況報告 5月」は出したいと思いますので、ファクスでも葉書でも何でも結構ですので、近況を書いてお送りください。締め切りは5月15日（金）とさせていただきます。

### メッセージ

もう二ヶ月余り皆と逢っていない。皆様の笑顔、元気である姿がみられないのがとても淋しい。これからもお互い電話で声かけをしていきたいと思っています。皆さん、元気を出そうね！

さくらが終り新緑の季節となりました。皆に2ヶ月も会えない。コロナに対して憎しみのみです。皆様いかがお過ごしですか？ つどいのお便りで近況を知れるので楽しみです。このような時期にもかかわらず、お世話いただきありがとうございます。

主人が週二日、リハビリに午前中出掛けます。その時は家の窓を開けて空気を入れ替え、ここぞとばかりに掃除機を掛け、片付けて頑張って、主人が昼過ぎに帰宅。気持ちよく迎えて規則正しい生活を送っております。テレビを見ながら、これからどうなるのかな？ 昔はここに行ったネとか思い出話に毎日付き合っております。早く皆様にお会いできて、こんなだったね、あんなだったねとお話を伺いたいです。

ただでさえ大変な介護をなさっていますのに、このコロナウイルスで更に介護負担が大きくなっているのではと心配しています。皆様、どうかお身体を大事になさってください。皆様と元気でお会いできる日を楽しみにしております。

### つながるポイント

- ・会に一度でも来たことがある人に連絡を続ける「気にかけている」発信
- ・情報交換の「場」のかわりに、近況報告の「おたより」を届ける



## 『「つながりを切らない」情報・交流ネットワーク』

【呼びかけ人】（◎は、共同代表）

- 榎部 武俊 (北海道釧路市・一般社団法人釧路社会的創造協議会)
- ◎ 池田 昌弘 (宮城県仙台市・NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター)
- 森田 真希 (東京都小金井市・NPO法人地域の寄り合い所また明日)
- 塚本 秀一 (滋賀県大津市・社会福祉法人湘南学園)
- 池谷 啓介 (大阪府箕面市・NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝)
- ◎ 佐藤 寿一 (兵庫県宝塚市・社会福祉法人宝塚市社会福祉協議会)
- ◎ 凧 保憲 (兵庫県淡路市・社会福祉法人淡路市社会福祉協議会)
- 上村 加代子 (熊本県西原村・NPO法人にしはらたんぼぼハウス)

◆趣旨に賛同いただける方を募っています。

### 編集後記

「つながる通信」創刊号はいかがでしたか？今後も、電話やインターネットなどを利用して、「三密」に配慮をした取材を続けながら、各地の「つながる」実践をお届けしていきます。皆さんの実践もぜひ、教えてください！